

報道関係者各位

2022年7月22日
株式会社 Stock

情報共有ツール Stock、「Slack 難民救出キャンペーン」を開始 ～Slack の料金改定、フリープランの制限変更で乗り換えを検討している「Slack 難民」向け～

チームの情報を最も簡単に残せるツール「Stock」を開発・提供する株式会社 Stock(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:澤村大輔)は、「Slack 難民救出キャンペーン」を開始したことをお知らせします。

ビジネスチャットツール「Slack」の料金改定及びフリープランの制限変更に伴って乗り換えを検討している、いわゆる「Slack 難民」の方に向けたキャンペーンとなります。

キャンペーンにお申込みいただくと、Stock の無料トライアル期間が「30 日間」から「60 日間」に延長されます。

ビジネスチャットツール「Slack」から、チームの情報を最も簡単に残せるツール「Stock」に乗り換える絶好の機会ですので、是非お早めにお申し込みください。

※無料トライアル期間の終了後、フリープランで Stock を継続利用することも可能です。

■概要

・ビジネスチャットツール「Slack」から、[2022年9月1日より料金改定\(値上げ\)とフリープランの制限変更が適用される旨](#)が発表されました。

・Stock では、Slack からの乗り換えを検討している「Slack 難民」の方に向けて、無料トライアル期間を 30 日間から 60 日間に延長する「Slack 乗り換えキャンペーン」をご提供します。

※無料トライアル期間の終了後、フリープランで Stock を継続利用することも可能です。

■キャンペーンの対象、申込方法

以下の 2 点を満たすチームが対象となります。

- ① 2022年7月22日から8月31日までに Stock に登録したチーム
- ②「[Slack 難民救出キャンペーン申込フォーム](#)」から、「Slack からの乗り換えを検討している背景」などの必要事項を入力してキャンペーンに申し込んだチーム

■キャンペーンの内容

Stock の無料トライアル期間が、「30 日間」から「60 日間」に延長されます。なお、無料トライアル期間の終了後、フリープランで継続利用することも可能です。

■「Slack」と「Stock」の違い

【①Stock では、「情報が流れない」】

Slack には、「記載した情報が流れていってしまい、後から振り返れない」という大きな問題点があります。これは、Slack がチャットツールであり、一時的な情報のやり取りに特化しているためです。

一方で、Stock は「ノート」を中心とする、情報を残すことに特化したツールです。画像のように、議事録やマニュアルといった情報を1箇所に蓄積し、後からすぐに振り返ることができます。



【②Stock は、「IT に詳しくない 65 歳の方でも、説明なしで使える」ほどシンプルで簡単】

Slack はシリコンバレーで生まれたエンジニア向けのツールであり、高性能、多機能でカスタマイズ性が高い反面、非 IT 企業のユーザーにとっては複雑で難しいツールと言えます。

一方で、Stock は非 IT 企業のユーザー向けに作られているため非常にシンプルで、誰でも簡単に使いこなせる仕様となっています。

導入先の学習塾様からは、「IT に詳しくない 65 歳の方でも、何の説明もなく使えるほどシンプル」とのご評価をいただいています。

【③Stock は、圧倒的に安価】

Slack は 2022 年 9 月 1 日以降、プロプランの料金に変更されることが発表されています。たとえば 20 人のチームが 2022 年 9 月 1 日に契約した場合、月額料金は次のようになります。

Slack: 18,500 円/月(プロプランを年間契約で利用する場合)

Stock: 6,480 円/月(ビジネスプランを年間契約で利用する場合)

(ご参考: Stock の利用料金について)

<https://www.stock-app.info/pricing.html>

■ Slack 連携機能について

Stock では、以下の 2 つの機能を備えた「Slack 連携機能」をご用意しております。

機能①: Slack 上のメッセージが流れていっても困らないように、Slack 上のメッセージを Stock のノートとして保存できる機能

機能②: Stock 上での通知を見逃さないように、Slack に通知できる機能

Slack を引き続きご利用になる方は、Stock と Slack を連携することで、より効率的な情報共有を実現できるようになります。

■ チームの情報を最も簡単に残せるツール「Stock」とは



「Stock」は、チームの情報を最も簡単に残せるツールです。

「チャットだと情報が流れていき、ファイル共有だと面倒」という問題を解消しています。

Stock は非常にシンプルかつ簡単なツールであり、IT の専門知識がないチームでもすぐに使えるという特徴があります。導入先の学習塾様からは、「IT に詳しくない 65 歳の方でも、何の説明もなく使えるほどシンプル」とのご評価をいただいています。

Stock に対するユーザーからの支持は強烈で、2018 年のサービス提供開始から 4 年間、広告宣伝費を一切投じてきませんでしたが、既に 100,000 社以上もの企業様にご導入いただいています。

Stock には、議事録や商談・面談記録、マニュアル、企画書等あらゆる情報をストックできます。さまざまな用途で活用できるため、上場企業や官公庁をはじめとする大手組織から、中小企業に至るまで幅広い業種で急速に導入が進んでいます。

Stock 公式サイト:<https://www.stock-app.info/>

Stock のサービス説明動画:<https://youtu.be/yHb02RLtnQ>

■日頃 Stock をご利用いただいている企業様の声

・松山ヤクルト販売株式会社 取締役 塩出祐貴様

「弊社の宅配部門のスタッフの半分近くは 50 代以上と高齢で、キーボード入力が苦手なスタッフもいるほど、IT ツールへの強い抵抗感がありました。しかし、Stock は他ツールに比べて圧倒的にシンプルで、直感的に使えるため、予想通り非常にスムーズに使い始めることができました。」

・SBI ビジネス・イノベーター株式会社

わたし・みらい・創造センター(企業教育総合研究所) 副センター長 加井夕子様

事業企画部/戦略企画グループ・管理グループ マネージャー 海野紘子様

「いわゆる『チャットツール』とは違って情報が流れていかず、チームの情報をとにかく簡単にストックしていけることの価値に驚き、Stock の導入を決めました。Stock を使えば、業務が効率化されるということを、自分たち自身で強く確信したのです。」

■株式会社 Stock について

株式会社 Stock は、「世界中の『非 IT 企業』から、情報共有のストレスを取り除く」ことをミッションに掲げるスタートアップ企業です。

非 IT 企業の方が感じる、「チャットだと情報が流れていき、ファイル共有だと面倒」という悩み(Pain)を解消すべく、チームの情報を最も簡単に残せるツール「Stock」を提供しています。

Stock はとにかくシンプルさを維持することを徹底しており、機能追加・改善の際には「40 度の熱があっても 0.5 秒で分かるか?」という厳格な基準で実装可否を判断しています。

Stock はすでに 100,000 社を超える企業様に導入され(2022 年 7 月現在)、現在日本で最も注目されている情報共有ツールの一つです。また、シードラウンドで DNX Ventures を含む投資家から総額 1 億円の資金調達を実施したほか、週刊東洋経済「すごいベンチャー100」にも選出されるなど、マーケットからも大きな注目を集めています。

【会社概要】

企業名:株式会社 Stock

代表者:澤村 大輔

所在地 :東京都千代田区岩本町 2-5-12 岩本町ツインビル 3 階

事業内容:情報共有ツール「Stock」の開発・運営

URL: <http://www.stock-inc.co.jp/>

【お問い合わせ先】

本記事に関するお問い合わせは、下記メールアドレス宛にご連絡ください。

support@stock-app.jp

(担当:渡辺)